

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	フェニックス	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.460	△RG	0.050	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：イクエーション2

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工

箱出し状態

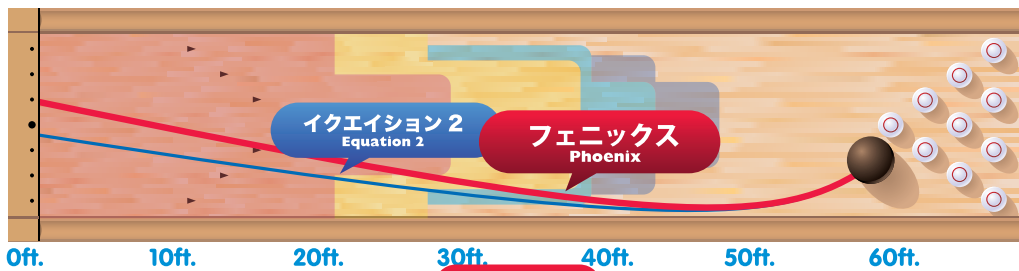
加工

ペーパー

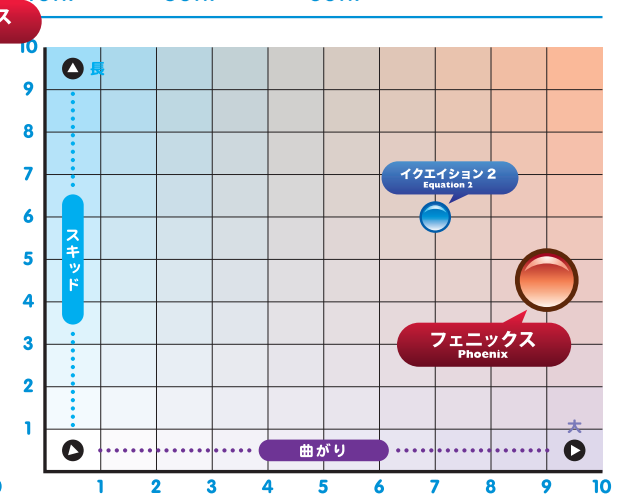
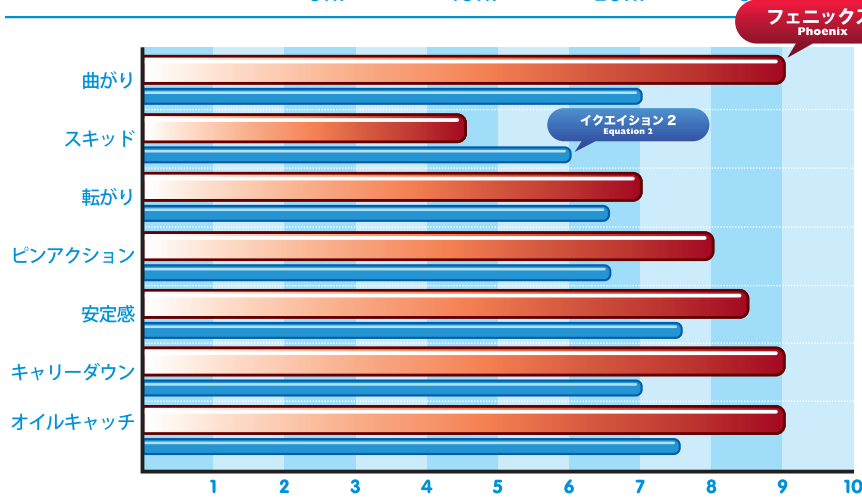
ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レールコンディション	Light Oil	Light to Medium	Medium Oil	Medium to Heavy	Heavy Oil
バックエンドリアクション	Smooth	Smooth to Arc	Arc	Arc to Sharp	Sharp Angle
レンジス	Early Roll	Early to Med	Med-Lane	Med to Late	Late Roll

ボールの評価

マシンシリーズで圧倒的なポテンシャルで魅了し続けているトラック社より、フェニックスの発売です。このフェニックスはコアとカバーストック双方に新たなテクノロジーを採用しており、ヘビーオイル対応のスペックになっています。

コア形状はAscent コア、カバーストックには DSR (Dura Soak Resin) と、今までのトラック社のどのボールにも使用していない全く新しい組み合わせです。

特に今回採用された **DSR カバーストック**はトラック社最大のキャッチ力を生み出し、**投球した感じも今まで発売されたトラック社のボールのどれよりも一番のキャッチ力と曲がりを感じる事が出来ました。** 曲がり形状はミッドエリアで強い動きを感じながら曲がり始め、それでいてさらにボールリアクションがなくなることなくピンヒットまで曲がり続けるストロングアーケ状で、**キャリアダウンの影響差もトラック社過去最大の強さ**を持っています。コロンビア社ビックショットでも採用されているTCS (Texture Control System)の4000 コンパウンド仕上げもこのフェニックスの強さを一層引き立てています。他のテスターからも満場一致で発売されることが決まったこの性能は、あらゆるタイプのポウラーに相応のポテンシャルを供給できることを約束できるものであり、完成度の高さは目を見張るものがあります。アウトサイドからインサイドまでフェニックスはありとあらゆる角度からポケットヒットを可能とするでしょう。

特記事項

ヘビーオイル対応のボールで、そのポテンシャルは折り紙つき。扱いやすく曲がりを得られる最短距離は、このフェニックスを使うことです。